

令和 3(2021)年 10 月 21 日

各位

シンビオ社会研究会  
会長 吉川 榮和

## 令和 3 年度シンビオ社会研究会第 2 回講演会の事前案内

拝啓 平素は本会の活動にご協力いただき厚くお礼申し上げます。  
さて、第 2 回講演会を下記の要領で開催いたしたく、ご案内致します。

今回も新型コロナウイルス感染防止に鑑み、理事会及び講演会は会場参加及び ZOOM による遠隔参加のハイブリッド方式で実施します。

参加希望の方は、11 月 18 日(金)までに本便の下部にある参加申し込み書を当会の森下理事及び事務局までメールで返信くださいますようお願いいたします。なお、講演会の会場参加者数は、最大 20 名までにしますので会場参加を希望されるかたは場合によって Web 参加に回ってまいります。講演会への会場ないし ZOOM 参加の案内は、森下和功理事からメールでされる予定です。

敬具

記

## ★令和 3 年度第 2 回シンビオ社会研究会講演会

### 基調テーマ「2050 カーボンニュートラル達成へのベストミックスを考える」

この講演会は京都大学宇治キャンパスの会場と「ZOOM」を使つてのWeb方式のハイブリッド方式で実施します。講演会は、講演の部と総合討論の部の 2 本立てになっています。なお会場参加者 20 名までとし、会場参加の希望者が 20 名を超えた場合Web方式にて参加をお願いします。(本事業は、経済産業省資源エネルギー庁の委託のもと、日本立地センターの支援を得て実施します。)

日時： 2021 年 12 月 1 日(水)13:20～17:30

(13:00 ZOOM開設、会場受付開始)

会場： 京都大学宇治キャンパス 遠隔会議室 (WEB 方式及び会場参加にて実施)

会場への交通は [宇治キャンパス案内図](#)

主催： NPO法人シンビオ社会研究会

共催： 京都大学エネルギー理工学研究所 ゼロエミッション研究拠点

協力： 一般財団法人 日本立地センター

協賛： 日本保全学会西日本支部

### =====プログラム概要=====

13:00 ZOOM 開設及び会場受付開始

13:20～13:30 開会の挨拶 吉川榮和シンビオ社会研究会会長

**講演の部** (総合司会 吉川榮和シンビオ社会研究会会長)

講演の部は「2050 カーボンニュートラル達成への再生可能エネルギーと原子力の協働」をテーマに次の3つの講演で構成されます。

**【講演 1】** 13:30～14:10 司会 京都大学 吉川 暹 氏(当会顧問)

表題 「電池の適材適所—電池は再エネの変動性を補償しうるのか?—」

講師 京都大学 八尾 健 氏(当会顧問)

**【講演 2】** 14:10～14:50 司会 岡山大学 五福 明夫 先生(当会理事)

表題 「太陽光パネル・燃料電池・蓄電池より構成された分散型電力供給システムのアベ  
ラビリティ解析—GO-FLOW 手法によるループ構造システムの解析—」  
講師 宇都宮大学 松岡 猛 氏

**【講演3】** 14:50～15:30 司会 京都大学 吉川 榮和 氏(当会理事)  
表題 「2050 カーボンニュートラル達成の決め手は安全性を高めた原子力の活用」  
講師 東京工業大学 奈良林 直 氏  
~~~~~休憩 約10分~~~~~

**総合討論の部** 15:40～17:30

共同司会: 奈良林 直 氏(東工大)及び森下和功氏(京大、当会理事)  
テーマ:カーボンニュートラル50に向けて:第6次エネルギー基本計画(素案)の実現性を問う  
趣旨説明 司会 15:40～15:50

**話題提供①**「第6次エネルギー基本計画とその問題点」  
パネリスト 国際大学副学長 橘川 武郎 氏 15:50～16:10

**話題提供②**「原子力技術の社会的理解について原発裁判から考えること」  
パネリスト 大阪大学 堀池 寛 氏(当会顧問) 16:10～16:30

~~~~~休憩 約10分~~~~~

**総合討論** 司会、パネリスト、参加者全員 16:40～17:30

17:30 閉会の挨拶 吉川榮和シンビオ社会研究会会長

(注)

講演の部および総合討論の部の各講師の講演概要、略歴等については、当会のホームページの最新情報に掲載されます。また講演会参加者には講演会当日ご使用予定のPPTについてはお知らせ欄にお知らせします。

(シンビオ社会研究会ホームページ URL <http://sym-bio.jpn.org/homepage.php>)

### ★講演会の参加申し込みについて

11月18日(木)までに、下記の申し込み書に氏名、所属、電話番号、メールアドレスを記載して、石井秘書(E-Mail:west.com@jsm.or.jp)及びシンビオ社会研究会事務局 (Email:[symbio.research.office@gmail.com](mailto:symbio.research.office@gmail.com))の2か所にメールにてお知らせください。

#### ★2件同時に同じ返信を出すには★

メール作成時、下の氏名から通信欄までを記入の上、宛先欄に下の2件のメールアドレスを入力して送付してください。

#### 申し込み書

連絡先:

- ① シンビオ社会研究会事務局 (Email: [symbio.research.office@gmail.com](mailto:symbio.research.office@gmail.com))
- ② 石井秘書(E-Mail: west.com@jsm.or.jp)

氏名( )  
所属( )  
電話番号( )  
メールアドレス( )

**【連絡内容】**

★令和3年度第2回講演会に(会場参加 Web参加)で申し込みます。

★会場参加者数は20名までに限定していますので、会場参加を希望される方は場合によってWEBに回って頂きますが、よろしいでしょうか？(了解 WEBなら参加しない)

**通信欄**

=====

**シンビオ社会研究会**

住所: 〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄  
京都大学エネルギー理工学研究所内

TEL&FAX: 0774-38-3482

E-mail: symbio.research.office@gmail.com

URL: <http://sym-bio.jpn.org/homepage.php>

=====